

いのちのバトン、 相いあ 心なぐ

～臓器移植医療をもっとあたりまえに～

2025年
10月26日(日)
13:30～16:30 (12:30開場)

会場 大阪市中央公会堂
〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島1丁目1-27

参加無料/

来場参加をご希望の方は、
専用フォームよりお申込みください。
※応募状況により当日のご参加も可能です。

締切 10月24日(金) 定員 540名(先着)

お申込み方法

最新作「たしかにあった幻」が2026年2月6日公開
ゲスト
河瀬直美氏

映画作家。一貫した「リアリティ」の追求はドキュメンタリー、フィクションの域を越え、カンヌ映画祭をはじめ国内外で高い評価を受ける。'10年故郷奈良で立ち上げた「なら国際映画祭」では後進の育成にも力を入れる。また、'21年ユネスコ親善大使に就任するなど、ジャンルにこだわらず活動中。



©LESLIE KEE

視聴無料/

WEB配信はこちら
大会をご覧いただけます。

※申込み不要



●主催/厚生労働省、大阪府、(公社)日本臓器移植ネットワーク、(公財)日本腎臓財団

●後援/(公社)日本医師会、(公社)日本透析医会、文部科学省、日本放送協会、(一社)日本民間放送連盟、(一社)日本新聞協会、(公社)ACジャパン、(公財)健康・体力づくり事業財団、(公社)日本看護協会、(一社)全国腎臓病協議会、(一社)日本腎臓学会、(一社)日本透析医学会、(一社)日本移植学会、(公財)日本アイバンク協会、NPO法人日本移植者協議会、NPO法人腎臓サポート協会、産経新聞社、(公財)大阪腎臓バンク、(公財)大阪アイバンク、(一社)日本組織移植学会、NPO法人大阪腎臓病患者協議会、NPO法人グリーンリボン推進協会、NPO法人国際移植者組織トリオ・ジャパン ほか

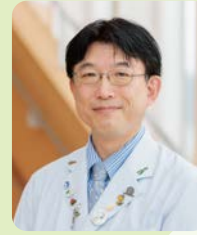
13:30～	開会・黙とう・主催者挨拶	同時進行 医療従事者向け研修 (拡大版院内Co研修) 医療従事者向け研修の対象者の方には、別途、大阪府地域保健課よりご案内しております。案内に沿ってお申込みください。
13:40～	学生の吹奏楽 パフォーマンス(相愛高等学校)	
13:55～	「臓器移植ってなに? ～臓器移植を自分ごとに～」	
	臓器移植ってなに? 臓器移植医療のいま 臓器移植を自分ごとにするってどういうこと?	福寫教偉氏 上野豪久氏 青山竜馬氏 河瀬直美氏
14:55～	厚生労働大臣感謝状贈呈式	
15:10～	休憩	
15:20～	学生のダンスパフォーマンス(四條畷学園高等学校)	
15:30～	トークセッション 「ドナー家族×心臓移植者 ～それぞれの想い～」	
	ゲスト 河瀬直美氏 × ドナー家族 三浦ひらく氏 × 心臓移植者 小西政志氏	
16:10～	今後への展望	福寫教偉氏 青山竜馬氏 河瀬直美氏
16:25～	閉会	

※プログラムの内容は変更となる場合がございます。



福寫教偉氏

千里金蘭大学学長。大阪大学医学部附属病院や国立循環器病研究センター等において、長年、心臓移植を専門とする移植医として活躍。現職では、看護学部で移植医療を教育する傍ら、普及啓発に係る取組にも多数携わる。



上野豪久氏

大阪大学医学部附属病院移植医療部部长。小児の肝臓移植・成人及び小児の小腸移植が専門の現役移植医。これまでに100例を超える小児の肝臓移植を執刀。



青山竜馬氏

NPO法人国際移植者組織トリオ・ジャパン代表。米国において心臓移植を経験した娘を持つ。「国内の臓器移植医療が日常的な医療となること」を目指し、啓発イベントの開催や講演活動など様々な取組に携わる。



三浦ひらく氏

岡山県津山市議会議員。インフルエンザ脳症により愛娘を亡くした際、脳死下での臓器提供を決断。その経験も踏まえ、全国で講演活動に取り組んでいる。



小西政志氏

心臓移植者。20年以上前に国内で心臓移植を受ける。移植後に子どもを授かり、臓器移植という「いのちのリレー」の尊さを、次の世代に伝えていきたいとの想いから、普及啓発活動にも携わる。



渥美生弘氏

浜松医科大学救急災害医学講座教授 / JOT理事。救急医療の現場での活躍に加えて、臓器移植医療に係る研究事業に従事される他、スペインでの研修も経験。(医療従事者向け研修に登壇)



司会進行
谷口笑子氏

TBS系列・RSK山陽放送の元アナウンサー。ニュース番組のキャスターやラジオパーソナリティーを経て、現在は広報の仕事に携わりながら、フリーの司会者としても活動している。



ご来場の方全員に、
グリーンリボンピンバッジを
プレゼントします。

体験ブース (12:30～17:00) ※時間は変更になる場合がございます

●臓器提供意思表示カード記入コーナー
「いのち」のことを考えるきっかけに

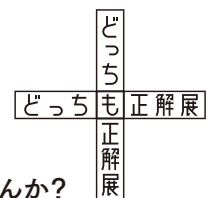
臓器移植は、病気や事故で臓器の機能が低下した人を救う医療です。このコーナーでは、ご家族と「いのち」や「移植」について話し合うきっかけとして、臓器提供意思表示カードに記入いただけます。ガンバ大阪のオフィシャルマスコット「モフレム」入りの特別デザインです。



●体験ブース
どっちも正解展

「どっちも正解展」で、
あなたの「気持ち」と向き合ってみませんか?

私たちは人生の中で、様々な選択をします。どれが正しい、間違い、ということではなく、どちらを選んであなたにとって大切な選択です。この作品展を通して、あなた自身の気持ちと向き合ってみませんか?そして、この展示で考えたことを、隣のブースにある「臓器提供意思表示カード」の記入や家族との対話につなげてください。



お問い合わせ先

第26回臓器移植推進国民大会運営事務局(産経新聞開発株式会社内)
〒556-0017 大阪府大阪市浪速区湊町2-1-57 難波サンケイビル7階
●TEL.06-6633-6804

※個人情報は応募多数の場合、ご参加できない方への通知のために利用いたします。なお個人情報については事務局が責任を持って管理し、第三者に開示することはありません。

臓器提供の意思表示にご協力ください。

臓器提供に関する意思是、マイナンバーカード・運転免許証の意思表示欄、臓器提供意思表示カードに記入・携帯するか、インターネットで登録しましょう。

臓器移植に関するお問い合わせ先

公益社団法人 日本臓器移植ネットワーク
0120-78-1069 www.jotnw.or.jp 臓器移植 検索